

もくじ

1. フランダースのいぬ 2
2. ゾウのはなは なぜながい38
3. まほうつかいのでし58
4. ガリバーりょこうき84
5. ひみつのはなぞの 116

フランダースのいぬ

げんさく： ウィーダ

イラスト： しらい ゆうこ

へんしゅう： イエローバードプロジェクト

ベルギーの フランダースちほうに ある、
ちいさな むらに、『ネロ』という しょうねんが
いました。ネロは、だいすきな おじいさんと、
いぬの『パトラッシュ』と いっしょに
くらしていました。

おじいさんの しごとは、むらの のうかから
しぼりたての ミルクをあつめて、それを
アントワープのまちへ とどけることです。
ネロと パトラッシュも それをてつだい、
きょうも みんなで、ミルクかんをつんだ
にぐるまをひいて、アントワープのまちへ
むかいました。

ネロは アントワープのまちを おとずれたとき、
かならず きょうかいに たちよりました。
そこには、ルーベンスという がかの かいた、
マリアさまの えが かざってありました。
ネロは えをかくのが だいすきでした。
このきょうかいには、もういちまい、
ルーベンスの かいた えが かざってあるの
ですが、おかねを はらわなければ みることが
できないので、まずしいネロは、まだ いちども
そのえを みたことがありませんでした。



65

それは、まほうつかいが いつも かぶっている、
あおい おおきな とんがりぼうしでした。

おとこのこは、そのぼうしを かぶってみました。

「やっぱり ぼくには おおきすぎるな。
でも このぼうしを かぶっていると、
せんせいみたいに すごいまほうが
つかえるような きがするぞ」

おとこのこは ぼうしをかぶったまま、
まほうつかいのへやを でていきました。



とびらをあけた しゅんかん、
まず メアリーたちの めに とびこんできたのは、
いちめん さきみだれる、バラの はなびらでした。
かだんから あふれでるほど のびた
バラのツルが、みちに はみだし、
いけは ひあがり、じめんは あれて
でこぼこしていました。
しかし、それでも はなたちは、
ちからづよく、うつくしく さいていました。

「へえ・・・やしきの にわに、
こんなばしょが あったんだ・・・」
「こんなに すてきな ばしょを、
このままにしておくのは もったいないわ」

メアリーは、じぶんたちの ちからで、
ふたたび はなぞのを よみがえらせようと
ここに きめました。

ふたりは、マーサや ベンに ないしょで、
にわの なやから スコップや はさみを
もちだし、そのひ くらくなるまで
はなぞのの ていれをしました。



